



読者賞「だいおういかのいかたろう」 ザ・キャビンカンパニー



ザ・キャビンカンパニー 岡部健太郎、吉岡紗希の画家・絵本作家ユニット。いずれも1989年、大分県生まれ。大分大学教育福祉科学部卒業後、大分を中

心に絵本作りのほか、展覧会、ワークショップなど幅広く活動中。絵本に「よるです」(西成社)、「ほこほこはここがっこう」(小学館)など。

温かさとお興行き感

日本絵本の最終候補作品のうち、読者の投票が最も多かった作品は「だいおういかのいかたろう」(ザ・キャビンカンパニー)。「サ・キベリカンパニー」(サ・キベリカンパニー)、「サ・キベリカンパニー」(サ・キベリカンパニー)、「サ・キベリカンパニー」(サ・キベリカンパニー)。

投票総数3万8972票

第20回日本絵本賞読者賞(山田義晴特賞)には、全国から3万8972票が寄せられた。「だいおういかのいかたろう」は、4673票を獲得した。2位は「はつれんそう」(西成社)の3909票だった。3位以下は次の通り。

3位「クレヨンからのおわがい」(ドリユー・ディウォルト・文、オリヴァー・ジェファース・絵、木坂京・訳、はるぶ出版) 2787票 4位「つらねたらたべちゃうぞおぼけ」(鹿生里子・さく、田中六太・え、重光心社) 2718票 5位「あみだだ」(谷川俊太郎・ぶ、元永定正・え、中井悦子・構成、福音館書店) 2527票

不思議な力を持った表現 松本猛委員長

「だいおういかのいかたろう」は、温かみと興行き感を感じさせる。松本猛委員長は、この作品の表現の不思議な力について、読者の投票が最も多かった理由として、温かみと興行き感を感じさせる表現を挙げた。

真心に触れじんとくる 伊藤たかみ委員

「だいおういかのいかたろう」は、真心に触れ、じんとくる。伊藤たかみ委員は、この作品の表現の真心について、読者の投票が最も多かった理由として、真心に触れ、じんとくる表現を挙げた。

こまやかな心の動き映す 福田美穂委員

「だいおういかのいかたろう」は、こまやかな心の動きを映す。福田美穂委員は、この作品の表現のこまやかな心の動きについて、読者の投票が最も多かった理由として、こまやかな心の動きを映す表現を挙げた。

ありのままに障がい描く 小林功委員

「だいおういかのいかたろう」は、ありのままに障がいを描く。小林功委員は、この作品の表現のありのままに障がいを描くについて、読者の投票が最も多かった理由として、ありのままに障がいを描く表現を挙げた。

楽しい本作り 工夫光る 大井浩一委員

「だいおういかのいかたろう」は、楽しい本作り、工夫光る。大井浩一委員は、この作品の表現の楽しい本作り、工夫光るについて、読者の投票が最も多かった理由として、楽しい本作り、工夫光る表現を挙げた。

第20回日本絵本賞受賞作品

<p>日本絵本賞大賞</p> <p>「だいおういかのいかたろう」 ザ・キャビンカンパニー 絵本出版 本体1500円</p>	<p>日本絵本賞</p> <p>「みずくみに」 旅野和好/絵と文 小峰書店 本体1400円</p>	<p>日本絵本賞翻訳絵本賞</p> <p>「ヨハンナの電車」 カトリーヌ・シェラー/作 松永美穂/訳 西村書店 本体1500円</p>	<p>日本絵本賞読者賞(山田義晴特賞)</p> <p>「だいおういかのいかたろう」 ザ・キャビンカンパニー/作・絵 絵本出版 本体1200円</p>
--	--	--	---

第20回 日本絵本賞 大賞受賞

ふしぎなともだち

ことばでわかりあえなくても、心はわかりあえる

田島征彦の絵本

みみずくの「かんたろう」

「ふしぎなともだち」

「しざじぞごね」

お伊勢参りの二人組、喜六と清八が二度お度笠のうらみをかき、次から次へとまわされて二人旅。上方落語の傑作、七度笠を絵本化。

ISBN 978-4-7743-2544-2

ISBN 978-4-7743-1375-7

ISBN 978-4-7743-732-9

■定価 本体1,500円+税 ■作 たじま ゆきひこ ■B4変型判 40ページ ■対象 幼児から

■定価 本体1,456円+税 ■作 たじま ゆきひこ ■B4変型判 32ページ ■対象 幼児から

くもん出版 〒108-8517 東京都港区高輪4-10-18 東京ビル13F TEL.03-6836-0301(9:30~17:30 土日祝日除く) FAX.03-5421-1612 http://www.kumonshuppan.com/